

2016年4月1日

2016年度 一橋大学経済学部
グローバル・リーダーズ・プログラム
「フランス・スイス短期海外調査」の実施について（募集要項）

1. 趣旨と背景

- 経済学部では、2013年度より「グローバル・リーダーズ・プログラム」が本格始動しました。本プログラムでは、経済学の専門的知識とともに、グローバル経済の現場感覚を備え、自ら世界の諸課題の発見と解決に努め、優れたコミュニケーション能力を持って多様な国々の人々と対話できるリーダーの育成を目指しています。
- 本プログラムの一環として、2016年度には、フランス（リヨン、ストラスブール、他）およびスイス（ジュネーヴ）への短期海外調査を行います。リヨン大学での討論交流会（交渉中）、欧州本会議場見学（予定）、日系企業のヒアリング調査、文化遺産や地方都市の訪問などを通して、EU政治経済の現状、各国の経済や文化の特質についての理解を深めるとともに、EUが成立した歴史的背景や意義を確認します。この一連の調査活動を通じて、学部学生の問題意識の向上と動機づけを図ることを目指します。
- 本調査は、三井住友銀行寄附講義「EUにおけるガバナンスと経済運営」および概算要求事業「EU経済分析者養成プログラム」（2013～2015年度）の資金提供を受けて実施されたEU短期海外調査（2013年度「ドイツ・ブルガリア」、2014年度「ドイツ・デンマーク」、2015年度「フランス・ベルギー・ドイツ」で調査）を引継ぎ、2016年度からは、三井住友銀行寄附講義「国際経済分析と金融の作法」（～2018年度）の資金提供による参加型実地教育として行われます。
- 本調査は「海外調査A」（通年2単位、木曜5時限に設置）の履修登録を前提とし、原則として松本礼子先生担当の「基礎ゼミ」（通年4単位、火曜5時限）と一体で運営しますので、両科目の履修登録が必要です。海外渡航が困難な一部学生については基礎ゼミのみの参加を認めますが、海外調査のみの参加は認めません。参加を希望する学生は、2016年4月5日（火）5時限の「基礎ゼミ」（西キャンパス第1講義棟208番教室）で行われる説明会に参加し履修を申し出て下さい。（下記5.応募要領を参照）

2. 調査実施スケジュール案

2016年9月15日（木）～9月26日（月）11泊12日（内機内一泊）

（日程およびスケジュールは、今後フランスおよびスイス側、またその他関係者との調整により変更の可能性があります。訪問先のアレンジは本学にて対応します。）

<旅程案>

日程	活動	宿泊
9月15日(木)	東京(空路)→パリ or アムステルダム(乗換)→リヨン空港(送迎バス)→ホテル	リヨン泊
9月16日(金)	午前: 討論会準備 午後: ホテル(公共交通機関)→リヨン大学での討論会、夜: 交流会→ホテル	リヨン泊
9月17日(土)	午前～午後: ホテル(終日専用バス)→リヨン市内・近郊村(ペルージュなど)を視察→ホテル	リヨン泊
9月18日(日)	午前: 資料整理 午後: リヨン市内など視察(公共交通機関)	リヨン泊
9月19日(月)	午前: ホテル(半日専用バス)→在フランス日系企業訪問→ホテル 午後: ホテル(送迎バス)→リヨン駅(高速鉄道【片道切符手配・指定席】)→ジュネーヴ駅(送迎バス)→ホテル	ジュネーヴ泊
9月20日(火)	午前: ジュネーヴ市内視察(公共交通機関) 午後: ホテル(半日専用バス)→在スイス日系企業訪問→ホテル	ジュネーヴ泊
9月21日(水)	午前: ホテル(送迎バス)→ジュネーヴ駅(高速鉄道【片道切符手配・指定席】)→ディジョン駅(送迎バス)→ホテル 午後: ディジョン市内視察(公共交通機関)	ディジョン泊
9月22日(木)	午前～午後: ホテル(手配無)→ディジョン駅(鉄道【往復切符手配・指定席なし】)→ボーヌ駅(近郊村見学)→ディジョン駅(手配無)→ホテル	ディジョン泊
9月23日(金)	午前: ホテル(送迎バス)→ディジョン駅(高速鉄道【片道切符手配・指定席】)→ストラスブール駅(送迎バス)→ホテル 午後: ホテル(公共交通機関)→欧州本会議場見学→ホテル	ストラスブール泊
9月24日(土)	午前～午後: ストラスブール市内視察(公共交通機関)	ストラスブール泊
9月25日(日)	ホテル(送迎バス)→ストラスブール空港(空路)→パリ or アムステルダム(乗換)→	機内泊
9月26日(月)	東京着	

3. 訪問先と調査内容

- リヨン大学: 「EUの社会と経済」についての討論会および交流会(交渉中)
- フランス: フランス経済の現状調査(日系企業視察)および文化遺産視察(ボーヌ等の中世都市の保全)を通しての文化政策調査、欧州本会議場(予定)訪問
- スイス: スイス経済の現状調査(日系企業視察)

4. 費用負担

- 旅費見込等について説明会でお話します（費用の一部に大学からの補助が出る予定）。
- 調査団として大学経費でJCSOS 緊急事故支援システム（団体保険）に加入しますが、安全管理の観点から、各個人で調査団共通の海外旅行保険への加入が必要です。
- 同様の観点から、海外で使用できる携帯電話の持参が必要です。

5. 応募要領

➤ 応募書類

以下の①、②、⑤の申請書は、経済学部グローバル・リーダーズ・プログラム（GLP）のウェブサイトよりダウンロードしてください。

- ① 参加申請書
- ② 健康状態申告書（原則として、今年度に大学が実施する健康診断の受診を参加条件とします）
- ③ 応募理由（書式自由、2000～3000字程度、学部・学年、氏名、学籍番号を明記）
- ④ 成績表（のコピー）
- ⑤ 保護者の承諾書（選考結果通知後に提出）

➤ 選考スケジュール

1. 4月5日（火）5時限の基礎ゼミ（松本礼子先生担当、西キャンパス第1講義棟208番室）で「説明会」を行います。
※旅程、負担額見込み等について説明します。
2. 4月11日（月）13時までに上記の申請書①～③を以下の2つのメールアドレスに送信して下さい。
担当教員：松本 r.matsumoto@r.hit-u.ac.jp
プロジェクト事務局：犬飼 y-inukai@econ.hit-u.ac.jp
3. 4月12日（火）5時限の基礎ゼミの時間に面接を行います。申請書のオリジナル①～④を（①参加申請書の「参加者署名」の欄に手書きで署名して）その時に提出して下さい。
4. 選考結果は4月15日（金）頃に経済学部グローバル・リーダーズ・プログラムのウェブ上で発表します。
5. 4月19日（火）第1回ゼミで、今後の進め方などについて説明します。この時に、⑤保護者の承諾書を提出して下さい。

以 上